

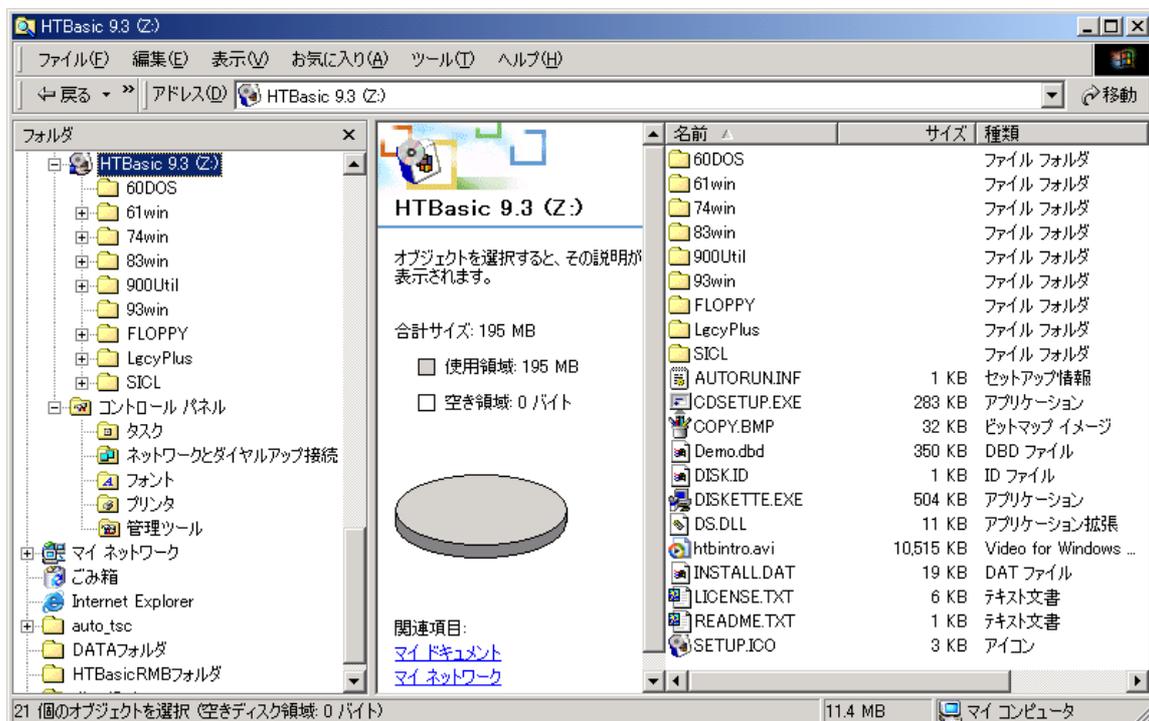
HTBasic 9 for Windows Rel.9.3

(Release note : Readme.txt)

この資料は、HTBasic for Windows Release Notes Release 9.3のreadme.txtをベースにHTBasic for Windowsの新しい仕様/特長と改善ポイントをご紹介します。

1. CD-ROMの収録内容の変更

1)9.3の収録フォルダー名は、93winです



2. 拡張:

1) WIN-PRINT ドライバーは、カラー印刷が可能となりました。



アイネット株式会社 I²Net Co., Ltd. TEL: 03-5623-2301 FAX: 03-5623-2305

E-mail: sales@i2net.co.jp URL: http://www.i2net.co.jp/

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-1-9 川合ビル 7F

HTB Asia アジア地域正規代理店

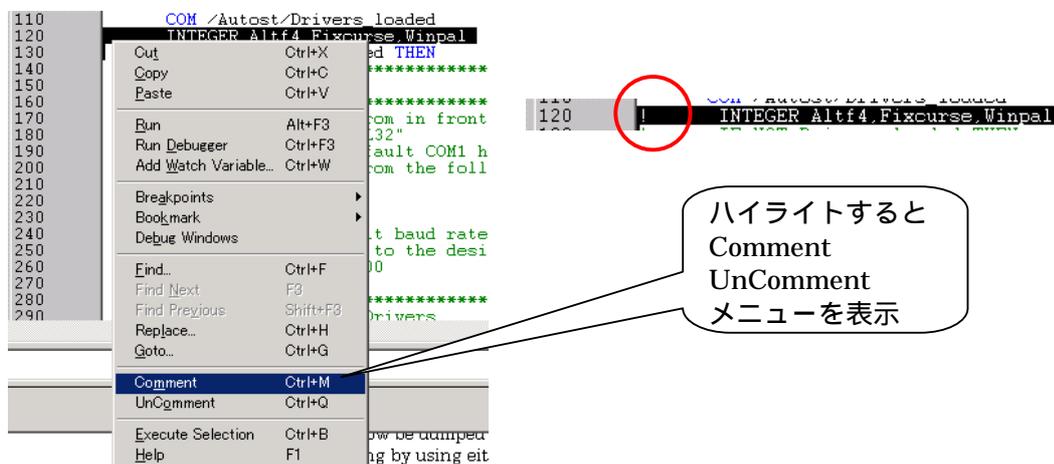
で、"Color Printing using "Color Printing using WIN-PRINT Driver"のチェックボックスを、クリックする度に on/off を切り替えるか、CONFIGURE SYSTEM("WINPRINT COLOR ON")と CONFIGURE SYSTEM("WINPRINT COLOR OFF") ステートメントを使って切り替えることによって出来ます。



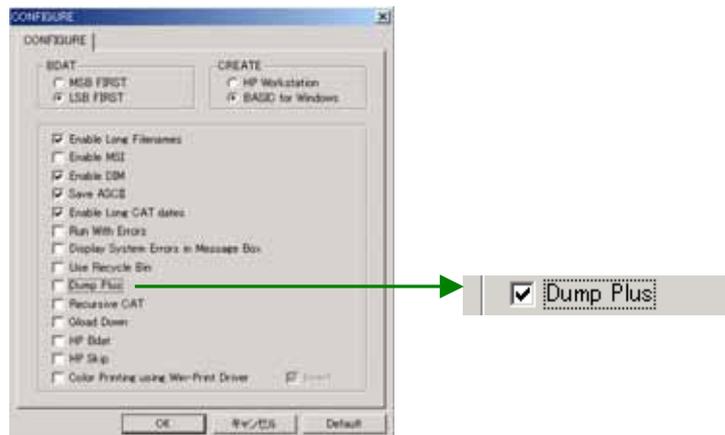
デフォルトでは、WIN-PRINT ドライバーを使用してカラー印刷すると、白色文字は黒色に反転します。もし白黒反転を望まないのであれば、INVERT オプションを使用してください。

CONFIGURE SYSTEM("WINPRINT COLOR ON;INVERT")

(2) コメント/コメント解除が、HTBasic の Windows エディターでライン選択後、右クリックメニューから設定可能になりました。



(3) CONFIGURE SYSTEM("DUMP;PLUS") ステートメントばかりでなく、Options|Run Environment メニューの Dump Plus チェックボックスをチェックすることによって Basic Plus ダンプを有効にした後で、Basic Plus ウエジットは GIF ドライバーを使って GIF ファイルとしてダンプできるようになりました。



- (4) シリアル・ドライバーのボーレートのカスタム化が"CONTROL 9,13;baudrate"ステートメントを使用することによりできるようになりました。
- (5) 配列要素の定義が、Debug Watch Window で使用できるようになりました。
配列要素は、例えば Intarray(3,2)にあるのと同じに定義する必要があります。
<注>配列のすべての宣言された要素は定義しなければなりません。
- (6) 配列要素は、Conditional Breakpoints と Global Breakpoints dialog で定義出来るようになりました。ドロップダウン・リストから適切な変数を選択した後で、次のようなシンタックス:(2,3)を使用して、正しい要素を定義してください。
- (7) Numeric Compiler で、ファイルパスを 80 桁以上書けるようになりました。
- (8) BAS拡張子(.bas)を持つASCIIファイルをクリックすると、HTBasicをスタートし、プログラムをGETするようになりました。従来は、Prog files(.prg)だけがこの機能を持っていました。
- (9) Long Hex定数がサポートされるようになりました。

3 . 修正 :

- (1) ブレーク・ポイントを含むラインの削除では、正確にブレーク・ポイントとラインを取り去るようになりました。従来は、この操作で HTBasic が終了することが時々ありました。
- (2) イベント・ハンドラは、自動保存機能を使う時には、無効になっています。
- (3) GIF ファイルへのダンプは、BW と EXPANDED オプションを同時に使用しても、正しい結果を出すようになりました。
- (4) PPA プリンターを使用した Dump Graphics と印刷を一度に行っても各ページとも正しく行なわれます。従来は、PPA プリンターを使用した Dump Graphics を行い印刷した後、プリンターに対し正しくスプール出来ませんでした。
- (5) CHR\$(255)&"P"&CHR\$(255)&"S"を使うステップキャラクタが続いているポーズ・キャラクタは、ステップが続いているポーズを正しく実行するようになりました。従来は、エラーになりました。
- (6) Numeric Compiler は、数値表現で LONG と INTEGER の組み合わせをサポートしません。
- (7) ファイル・メニューから STORE AS または SAVE AS をする場合、STORE または SAVE 動作を行う前に矛盾のないようにファイル名のダブりのチェックを行います。

- (8) FilePrint Program を使用して、2 ページ以上にわたるプログラムの印刷が正しくできるようになりました。従来は何ページか印刷し HTBasic が終了していました。
- (9) GPIO600 と GPIO650 ドライバーは、ON TIMEOUT ステートメントを正しくサポートするようになりました。
- (10) Print programは、各ページにプリントされる行数、所定のページサイズを正しく計算するようになりました。従来は、A4または他の非標準のページサイズ、行数を選択すると、正しく計算せず、ページ外にプリントされることがありました。
- (11) Loadsub と Delsubを使用したプログラムのデバックがサポートされました。従来は、最初のLoadsubとDelsubを通してデバックした後に、すべての連続するLoadsubが HTBasicをフリーズさせました。
- (12) Debugger code windowの現在の行インディケータはLoadsubステートメントの後、正しくアップデートします。従来は、現在のライン・インジケータがloadsubステートメントに残り、新しい現在のライン・インジケータが作成されました。
- (13) DLLからの連続的なシグナル・イベントは、スタック変えてしまうことを引き起こすことがなくなりました。
- (14) LABELステートメントで、日本語漢字は、正しくサポートされます。

以上